



市役所の節電の取り組み

■クールビズの実施

職員の軽装を推進するクールビズは、10月末まで実施予定です。柳川・大和・三橋の各庁舎内の冷房は、9月末まで会議室も含め28℃に設定します。また室内の温度上昇を抑えるため、緑のカーテンの設置に取り組んでいます。

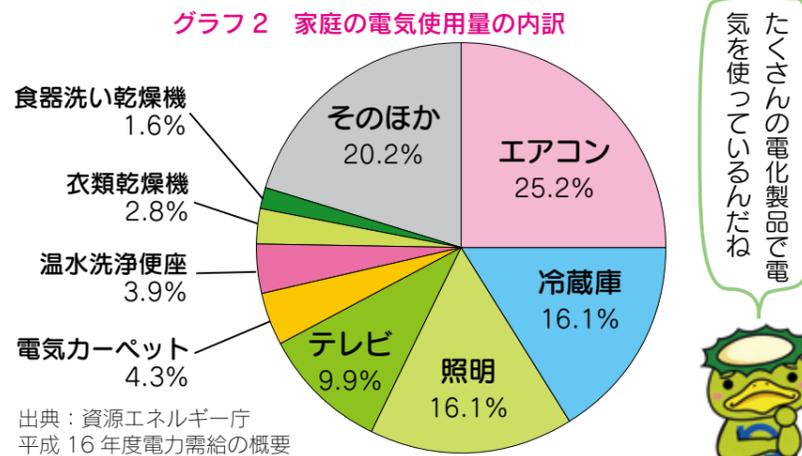
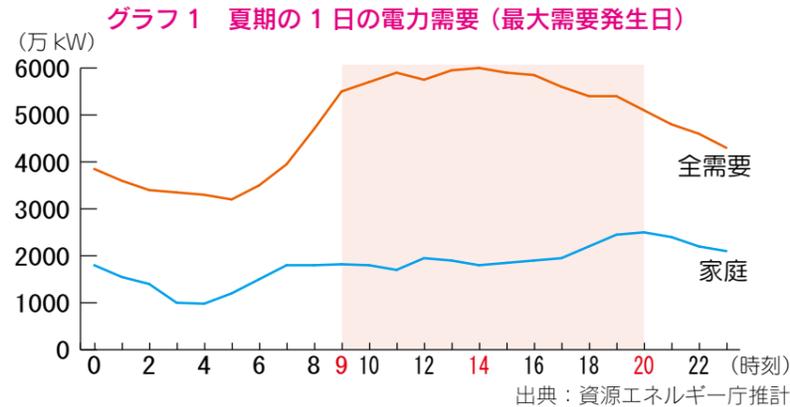
■庁舎や公民館など照明の抑制

各庁舎のほか、市立公民館や総合保健福祉センターなどの施設でも支障のない範囲で照明を部分的に消灯しています。また各庁舎の昼休み時間は、窓口を除いて消灯しています。

■事務機器待機電力の削減

コピー機、パソコンなどの事務機器は退庁時に電源を抜くなど、待機電力の削減に努めています。

これら以外にも職員のエレベーター使用の原則禁止など省エネ、節電に取り組んでいますので、ご理解、ご協力をお願いします。



たくさん
の電化製品で電
気を使っているんだね

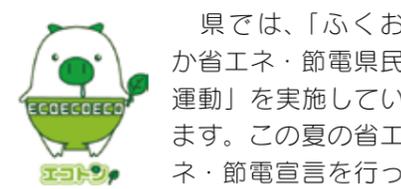


みんなでアクション!! 省エネ・節電

【問い合わせ】市生活環境課環境係 (☎77・8485)



ふくおか省エネ・節電 県民運動に参加しませんか



県では、「ふくおか省エネ・節電県民運動」を実施しています。この夏の省エネ・節電宣言を行った県民に、宣言証として県地球温暖化マスコットキャラクター「エコトン」のストラップを進呈。また、7月から9月分の電気使用量が前年度より削減できた世帯に、抽選で省エネ商品や県産米などをプレゼントします。

●実施期間 9月30日(金)まで
●申込方法 8月31日(水)までに、ふくおかエコライフ応援サイト (<http://www.ecofukuoka.jp/>) などで申し込みください。

問い合わせは、県環境保全課地球温暖化対策係 (☎092・643・3356) まで。

経済産業省資源エネルギー庁の推計では、夏場の平日が家庭や職場など全体として冷房需要が増え、1日の中では午後2時ごろに全体の電力需要が最も大きくなるそうです(グラフ1参照)。そのため同庁では、1日を通して節電を心

平日の午前9時から午後8時の節電にご協力を



節電を心掛ける時間帯はあるの? 夏は暑が暑いから、電気をたくさん使っているんじゃないの?

家庭の中でたくさん電気を使っている電化製品って何なの? やっぱエアコンなのかな?

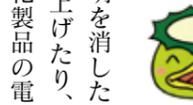


源をこまめに切ると、電気料金が抑えられます。また電化製品だけでなく、お風呂でシャワーの時間を減らしたり、自家用車から公共交通機関や自転車通勤に替えたりすると、水道料やガソリン代などの節約にもなります。

家庭の中で特に電気消費量が多いのはエアコンですが、ほかにも冷蔵庫や照明、テレビも電気消費量が多い電化製品です(グラフ2参照)。これら以外の電化製品も含めて、こまめに電源のスイッチを切ったりして効果的に節電することや、日中のピークの時間帯を避けて使うことも、電力供給の安定につながる重要な方法です。

3月11日に発生した東日本大震災により、東北地方や関東地方を中心に未曾有の災害を被りました。これにより、大震災以前と比べて電力の供給量が減っています。それは日本の電力が、石油や石炭、天然ガスを燃料とした火力発電が約7割、原子力発電が約2割を占めており、そのうち原子力発電による電力供給が減っているからです。そして夏場の7月から9月は、空調で冷房を使ってたくさん電力を消費する季節です。

省エネや節電はお金の節約にもなるんじゃないの?



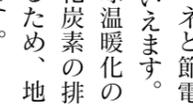
省エネや節電は被災地復興や地球温暖化防止の一助に

省エネと節電で家計も大助かり



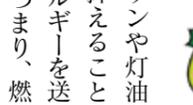
新聞やテレビなどで、夏場の省エネや節電が呼び掛けられているけど、どうしてなの?

被災地以外の地域がガソリンや灯油などの燃料と電力の消費を抑えることは、被災地により多くのエネルギーを送る一つの手立てになります。つまり、燃料と電力の消費を抑える省エネと節電は、被災地復興につながるといえます。



ボクらが省エネや節電をすることで、何かいいことはあるのかな?

ボクらが省エネや節電をすることで、何かいいことはあるのかな?



東日本大震災の影響で電力の発電量が減り、夏場の消費量をまかないきれないことが予想されています。このため、全国的に省エネルギー(以下「省エネ」)や節電が求められています。省エネや節電は、電力の安定供給だけでなく、被災地の復興支援や、地球温暖化の原因物質の一つである二酸化炭素の排出を抑えることにもつながります。私たちにできる省エネや節電について考えてみませんか。

省エネや節電は被災地復興や地球温暖化防止の一助に





「⑦生活スタイルで節電」の内容以外でも、早寝早起きや、食事など家族みんなで同じ部屋に集まって仲良く節電というのでもいいと思いますよ。早寝早起きは、夜の消費電力を抑えることになりやすい。健康的な生活スタイルは、自然と節電に効果があるということですね。また、食事や家族団らんの時など、家族みんなで一つの部屋に集まる

電化製品の節電のほかに日々の生活でできることってあるの?



夏場の冷房時の室温は28℃を目安にエアコンと扇風機を一緒に使うと、冷えた空気を循環させることができず。夏は風が体にあたると涼しく感じられますよ。扇風機を使って、風向きを上手に調整するというのがいいのではないのでしょうか。でも、エアコンの控え過ぎによる熱中症などには十分気を付けてください。命にかかわることになるかもしれません。無理のない範囲で節電してください。

これから気温も上がっていくけど、涼しく過ごせませんか?



無駄なエネルギーを使わないことがとても重要です。家庭の中の照明や電化製品は、1日の間で使う時間帯が決まっていたり、季節によって使わない場合がありますね。使わないのに電源を入れたままにしているのは、エネルギーの無駄です。そのため、こまめにスイッチを切って、電気使用量を最小限に抑えることを心掛けましょう。

7つのポイントをおさえて家庭で効果的に節電

家庭でできる省エネや節電の方法はいろいろあるの。

①こまめにスイッチオフ
②待機電力を削減
③エアコンで節電
④冷蔵庫で節電
⑤照明で節電
⑥テレビで節電
⑦生活スタイルで節電

それぞれのポイントの内容は、下の「家庭でできる省エネ・節電の7つのポイント」(環境省HPから抜粋)を参照してください。

7つもあるんだね。主にどんなことに気を付ければいいのか?

例えば、エアコンの冷房は必要な時だけつけ、長時間使わない時はプラグをコンセントから抜くといいでしょう。ちなみに、エアコンを1日1時間、使用時間を減らすと、設定温度28℃の冷房で電気は18・78 kWh、原油で4・73リットル、二酸化炭素で7.9kg削減できる計算になります(環境省算出、以下同じ)。

そんなに省エネできるんだね。ほかの電化製品ではどうなの?

1日1時間の省エネ効果でいうと、白熱電球(54W)が電気19・71 kWh、原油4・97リットル、二酸化炭素8.3kgの削減に、20インチの液晶テレビが電気15・00 kWh、原油3・78リットル、二酸化炭素6.3kgの削減になる計算になります。各家庭で省エネを心掛けると、とても大きな削減量になりますね。

1時間でも違うんだね。節電のポイントの「待機電力」ってなに?

「待機電力」とは、電化製品を使っていない時にも消費される電力のことです。電化製品の内蔵時計などの機能維持や、リモコンによる指示待ち状態の時に、わずかですが電力を使っています。実は電化製品のプラグをコンセントに接続しているだけでも、電力が消費されているんですよ。家庭の年間消費電力のうち、待機電力が6%を占め

ボクの家でも電気を使い過ぎてないかな。早速調べてやってみよう。みんなも家庭や職場でやってみてね。

家庭以外でも省エネや節電ができる場所はあるの?

そうですね、職場でも節電することができます。「家庭でできる7つのポイント」にもあるように、エアコンの冷房時の室温は28℃を目安にして、エアコンの稼働台数の見直しなど空調管理もこまめにするといいでしょう。また、勤務状況にあわせてクールビズスタイルにしたり、遮光カーテンやブラインド、すだれなどを効果的に使うと外からの熱の出入りが防げます。外にゴーヤなどのつる性の植物で緑のカーテンを作るのもいいですね。省エネタイプで効率のよいOA機器を導入すると効果的に節電できます。

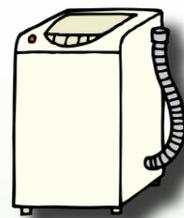
省エネと節電は職場でも

と、ほかの照明やエアコンなどを使う時間が減るので、これも節電につながります。

家庭でできる省エネ・節電の7つのポイント

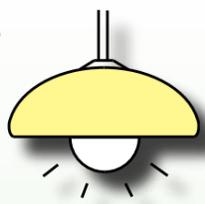
⑦生活スタイルで節電

洗たくはお風呂の残り湯を利用したり、まとめ洗いで洗たく回数を減らしたりすると節電に効果的。また節水にもなります。お風呂の自動保温を控え、温水洗浄便座の設定温度は低めに設定を。ご飯は炊飯器の保温より、電子レンジで温めた方が節電につながります。



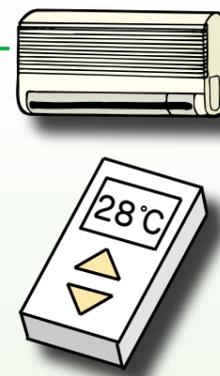
⑤照明で節電

ランプやかさをこまめに掃除すると明るくなります。必要のない明りはこまめに消しましょう。ただし蛍光灯は極端につけたり消したりすると、逆に電力を消費し、ランプの寿命が縮むので要注意。白熱電球から買い替える場合は、電球型蛍光灯やLED電球が節電できます。



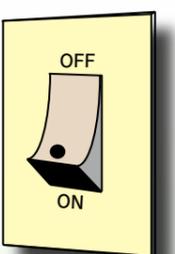
③エアコンで節電

夏場の冷房時の室温は28℃が目安。フィルターも2週間に1度は掃除をしましょう。室外機の吹出口の前に物を置くと、冷房の効果が下がります。レースのカーテンやすだれなどで日差しを防ぐのも効果的。タイマー機能も上手に使い、長時間使わない時はプラグを抜きましょう。



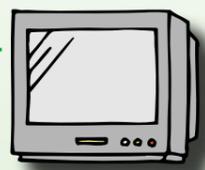
①こまめにスイッチオフ

エアコンやテレビ、パソコンなどの電化製品や照明は本当に必要な時だけ使い、使わない場合はスイッチを切りましょう。長期間使わない場合は、プラグをコンセントから抜いておきましょう。パソコンは、モニター電源オフからシステムスタンバイに設定すると効果的です。



⑥テレビで節電

テレビを見ない時は、主電源から消しましょう。リモコン待ち状態でも電力を消費しています。旅行など長期不在の時は、プラグを抜いて、待機電力も削減を。音量も必要以上に大きくしないように。また液晶テレビやプラズマテレビは、画面モードを省エネモードに設定を。



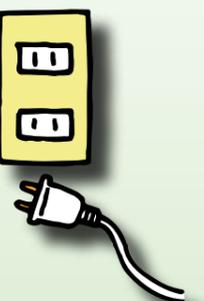
④冷蔵庫で節電

ドアの開閉が多いと冷気が逃げてしまいます。余分な開閉は控えましょう。物を詰め込み過ぎると冷気の流れも悪くなります。冷蔵庫の中の整理を心がけましょう。また冷蔵庫の周りが壁に接していると、効率よく放熱できません。適度なすき間を空けるのも節電のポイントです。



②待機電力を削減

電化製品を使用していない場合にも電力が消費されてしまう待機電力を減らしましょう。待機電力を減らす対策は、「こまめに主電源を切る」「スイッチ付きタップを使う」「オートオフ機能」のほか、ビデオデッキなどでは「表示オフ機能」などを使うのも節電のコツです。



エアコンの冷房の控え過ぎで、熱中症などにならないように気を付けてね。また夜寝る時に、風通しがいいように窓を開けたままにすると犯罪に遭うかも。戸締りはきちんとしてね。

夏場の節電の注意点